

AUTUMN 2022



Mikuni Times

「世の光となる」



みくに国際学園 理事長 福田 真



「みくに国際学園」は、BYUの名誉教授である渡部正和先生が、日本の末日聖徒の若人が、効果的に英語を学べるようにと開発したスリーステップ方式を実践する場として始められました。これによって、単に英語を学ぶことだけではなく、聞いて理解し、応用し、話すことが出来る、生きた英語の習得が出来るようになりました。これを「みくに」で実践した結果、それをご覧になられた英語教育に携わる多くの先生方から大変なお褒めの言葉をいただいております。みくに国際学園のもう一つの特徴は自立を学ぶということです。これまで、食事も洗濯もみな親まかせできたものが、これらを自分で考え自分で決めて行なうことによって、自立の精神と相互扶助の精神を学びます。親に頼るのではなく、自分というものをしっかり持って、これからの人生を独立して歩んで行けるようになるということです。

私たちは一人でも多くの若人が、真のイエス・キリストの福音のもとに、BYUで真理を学び、BYUのモットーにあるように「学ぶために入り、奉仕をするために出ていく」を実践し、キリストの言われた世の光となることが出来るようにと願っています。ぜひ、皆様のお子様、お孫様たちが、みくに国際学園にお出でくださいまして、いまや世界の言語となっている英語を第二言語としてしっかりと身につけ、どこにあっても「世の光となる」ことが出来るようにと心より願っております。これからも、ご支援ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



みくに国際学園の歩み概要

2006年 ボランティアで京都・横浜での英語を教えるプログラムを始め、その後大阪、神戸、福岡、札幌、千葉などに広がる

2012年—2013年 赤城山と磐梯山で英語のみの合宿

2015年4月 「みくに国際学園」正式開校

＊開校までの詳しい流れはホームページでご覧になれます

mikunijapan.org

まさか'ずの一言

みくに国際学園
カリキュラムディレクター

国際教育研究会(IERS)
米国理事長

渡部 正和



春学期が始まる頃にコロナ禍がやっと下火になり、無事にまた「みくに」に戻ることができました。風に舞う雪かと思ったら桜の花びらが混じって散ってきたり、鶯も朝鳴いていたかと思ったら次の日には全く声も立てずと、毎日、新潟の「名のみ春」の様子を味わいました。嬉しかったことに、今春はまず「みくに」第一号カップル、金子優真兄弟と大林斉実姉妹が「みくに」を訪れてくれました。



その前の冬学期では、中谷直翔兄弟と潟沼虹兄弟が、コンピューターのクラスを恩田兄弟と共に教えてくれました。その後、中谷長老は福岡伝道部に召され、狩武直人長老が東京北伝道部へ。なんと春学期から「みくに」に参加している古谷開兄弟が、彼のトレーナーでした。狩武長老の送ってくれた写真には、古谷長老の他に、上撫聡長老、佐野まな姉妹の笑顔も見ることができます。まな姉妹は、無事に鹿児島島に帰還したそうです。そしてまたまた嬉しいことに、渡辺真音兄弟からは、APの上撫長老が渡辺家を訪問した時の写真を送ってもらいました。



一方、まずはハワイで勉強を始めようと旅立った、影山支柱君のお父様からも、ハワイ到着後の元気そうな写真を送っていただきました。福沢諭吉が、サンフランシスコの写真屋の娘と撮った写真を、蘭学に励む青年たちに送り、英語を勉強しないと、こういう美人と話すことができないとハッパをかけたように、そのうちきっと美人に囲まれた支柱君からの便りが届くことだろうと、楽しみにしています。



ハワイで勉強を進めている佐藤涼子姉妹からも、上田信吾君と寮の前でばったり会ってびっくりしたと近況が届きました。この夏には、やはりこれも「みくに」第1号ですが、2人の元「みくに」学生がBYUハワイでTESOLを勉強し、インターンとして戻って来ました。神崎兄弟がよく皆さんに励ましているように、蛙が故郷に帰り、おたまじゃくしが蛙になり、つくしがすぎなに成長していくのを助ける、「みくに」元学生がいるのは嬉しいことです。皆さんがこのような世の光となって、色々な場所で活躍しているのを見るのが、私たちにとって一番大きな喜びです。

多くの方々の援助で、寮の部屋の障子を「みくに」が始まって以来、初めて張り替えていただいて日差しが静かに入るようになり、北海道から届いた荀のお魚で、とても美味しい「お袋の味」も満喫しました。このように様々な形で応援してくださっている皆様に心から感謝をしながら、「春は名のみ」の「みくに」で、谷の鶯のように、元気一杯の歌声と笑い声を共にいたしました。今後とも倍旧の励ましや応援を、どうぞよろしくお願いいたします。

.....



自然あふれる「みくに」の四季折々の美しさの中で、春学期、夏合宿を終え、9月5日から始まっているこの秋学期では木々の彩りが目を楽しませてくれることでしょう。

